



|              |   |
|--------------|---|
| Title        | 新年のごあいさつ  |
| Author(s)    | 矢内, 純吉; 辻野, 守典; 福住, 弘雄 他  |
| Citation     | makoto. 1992, 77, p. 2-5  |
| Version Type | VoR   |
| URL          | <a href="https://doi.org/10.18910/85946">https://doi.org/10.18910/85946</a> |
| rights       |   |
| Note         |   |

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 新年のごあいさつ



大阪府環境保健部長

矢内 純吉

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、つつがなく平成4年の新春を迎えられましたことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は本府の環境保健行政に格別のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、21世紀がまた一步近づき、新しい時代がもう手の届くところまでやってまいりました。

本府におきましては、この新しい時代に向かって、「交流と創造の時代を先導する大阪」、「新しい豊かさの時代を先導する大阪」を基本理念として、国の内外の安定と発展に積極的に貢献する国際都市づくりと、豊かさを実感できる快適な生活環境づくりに取り組んでいるところでございます。

私ども環境保健部におきましても、地域における医療サービスの向上、健康づくりネットワークの形成など、府民の健康づくりの充実に努めるとともに、本格的な高齢化社会の到来をひかえ、保健・福祉・医療施策の総合的な展開を図るため、地域ケアシステムの構築をめざしております。

また、新たな都市生活型公害をはじめとするあらゆる公害を防止するため、大気汚染・水質汚濁・騒音等の発生源に対する規制・指導の徹底、環境影響評価制度の運用等により環境資源の適正な管理につとめるなど、総合的な環境保全対策を推進してまいります。

これらの施策を進めるにあたり、防疫活動・環境衛生の分野において豊富な実績を有する貴協会をはじめ、関係諸団体の果たされる役割は誠に大であり、今後とも一層のご理解、ご支援をお願いする次第でございます。

最後になりましたが、貴協会の今後ますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝とご活躍を祈念し、新年のごあいさつといたします。

## 謹 賀 新 年



財団法人 大阪防疫協会

理事長 辻 野 守 典

新年明けましておめでとうございます。旧年中は何かと御指導、御鞭達賜りまして厚く御礼申し上げますと共に、今年もよろしく御願い申し上げます。

さて、先日ある新聞に「広がる清潔症候群」というタイトルで、「ネコに人間と同じ水洗トイレを使うことをしつけるビデオソフトが人気を呼んでいる」…「ビデオで訓練すれば、早い場合、10日程度でしつけられる」「最近では温水洗浄便座で育った子供が、その備えのない幼稚園に行くのをいやがって母親を困らせているという」。これには、「たくましい子供減る恐れ」というサブタイトルがついていました。

私の体験した物資不足の昭和10年代半ばの生活。①衣、下着は兄のお古（時には米の布袋特製パンツ）、勿論、上衣、ズボンもお古、中学生になって最初に配給された制服はスフのよれよれ、瞬く間に継ぎはぎだらけ。②食、紙箱もみ穀入りの卵は専ら贈答用、たまのすき焼きは大変な御馳走、弁当のおかずは昨夜のすき焼きの残りで大喜び。③住、とにかく夏向きに出来ているので冬も涼しい。天井裏ではネズミが大暴れ、時々巢の除去に大わらわ。

クラスでは、年中青鼻2本たらず人が何人かいました。年に何度もある式の練習中、「頭を上げたら鼻をすするな」というのがいつもの御注意。年一回？学校でマクリ（駆虫薬）の一齐服用、翌日よりトイレでムシの観察、暗い電灯は夕方にならないと点灯しない。電話は勿論ない。無い無い尽くしの中で子供は風の子、豊かな自然に恵まれて成長し、アトピー性皮膚炎とは無縁な社会であったように思われます。

今日、衣・食・住は当時に比して格段に向上して来ました。豊かな社会の中で起って来た「アトピー」学童の増加は、豊かな社会の落とし穴なのだろうか?、「アトピー」と無縁な豊かな社会の来ることを。

## 新年のごあいさつ



大阪市環境保健局長

福住 弘雄

新年あけましておめでとうございます。

平成4年の新春を迎え皆様方の御多幸と御繁栄を心からお祈りいたします。

平素は、本市の環境保健行政に格別な御協力を賜り、心から厚くお礼申しあげます。

さて、本市では21世紀に向けて「人間主体のふるさと大阪づくり」をめざし、生きがいと豊かな暮らしのあるまち、健康で安心して生活できるまちづくりに力を注いでいるところであります。

その具体的施策といたしまして、高度化、多様化する医療ニーズに応えるために大規模高機能の「総合医療センター」を建設中であり、また市立大学医学部附属病院では、建替え整備を進めるなど、市立病院の体系的整備に取り組んでおります。

さらに、「人と地球にやさしい快適な環境づくり」に努めるために環境管理計画（EPOC21）を策定し、人間が自然と共生する都市の実現をめざした快適環境の創造に取り組んでおります。

また、地球的規模の環境問題が全世界的に注目されている中で、鶴見緑地に国連機関である「UNEP国際環境技術センター」を誘致し、本市がこれまでに蓄積してきた各種関連技術・情報を様々な環境問題を抱える途上国に提供し、地球環境問題解決の支援を図ることにより、本市が世界に貢献する都市として重要な役割を果たすと考えております。

21世紀に向けて、健康で快適な環境づくりを推進するうえで環境保健行政は重要かつ基本をなすものと考えております。そのためには、専門的知識と技術をもち着実な実績をおさめられている貴協会の御協力に大きな期待を寄せているところであります。

最後になりましたが、財団法人大阪防疫協会のますますの御発展と会員の皆様方の御活躍・御健勝をお祈り申しあげまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

## 新年のごあいさつ



堺市衛生部長

大保 雅嘉

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、大阪防疫協会におかれましては、本市の環境保健行政に格別なご協力を賜わり、心から厚くお礼申し上げますと共に、Makotoも満20年を迎えられることになり、あわせてお祝いを申し上げます。

さて、人生50年から80年へ……長寿社会の到来と言われて久しくなりましたが、我が国が率先して取り組まなければならない命題は、国民一人一人が健やかに生き、健やかに老いることができる社会環境づくりにあると言えます。本市におきましても、ささやかながら市民の健康づくりを支援するため、昭和63年度に「堺市民健康生きがいづくり基金」を創設し、市制施行百周年を契機に、平成元年を「長寿元年」と位置づけ、基金を通じて市民の健康づくり運動を展開し、健康の輪を広げるための第一歩を踏み出しました。平成元年、2年度におきましては、健康づくりの啓発普及、援助活動、などを中心に事業を進めてまいりました。平成3年度につきましては、さらに市民総ぐるみの健康生きがいづくり運動を展開するため、市内関係団体の参画を得て、心の健康づくりを目的とした健康劇場の開催（藤城清治氏の影絵劇）、健康標語の募集（市民より健康啓発標語を募集）、ふれあいウォーク（市民と共に、歴史街道の竹内街道を歩くことにより、健康づくりを図るとともに古代の歴史を学ぶ）を実施いたしました。「ふれあいウォーク」では、堺市内より竹内街道を奈良県橿原市までの1泊2日コース（歩行距離42km、参加者65名）と、市内半日コース（歩行距離10km、参加者200名）の2コースで、多数の参加者を得、40才～60才代が全体の77%を占めました。その後、参加者からの感謝の手紙をいただき、今後の健康と生きがいづくり対策への足掛かりになったのではなかと、スタッフ一同意欲を高めておるところでございます。

最後になりましたが、貴協会の今後ますますのご発展と皆様方のご健勝をお祈りし、新年のご挨拶といたします。

## 新年のごあいさつ



東大阪市保健衛生部長

中西 喜代治

新年あけましておめでとうございます。

平成4年の新春を迎え、皆様方のご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

旧年中は本市の保健衛生行政の推進に多大なご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市におきましては、「人間尊重に根ざした市民都市の創造」を基本理念として策定された東大阪市総合計画新基本計画に基づき、平成3年度を初年度として、こころ豊かにいきいき暮らせる人と自然にやさしいまちづくりを進めております。

今、新装なった高校ラガーあこがれの花園ラグビー場で、このすがすがしい緑の芝生と広々としたスタンドを目の前にし、21世紀を展望しておりますと、近年の生活水準の向上や公衆衛生の発展、医療技術の進歩などにより、今後ますます長寿化、高齢化の進展が予測されることから、とくに高齢者がラガーマンのようにたくましく、常に社会の一員として積極的な役割を担っていくことができるよう、あらゆる世代における健康づくりの重要性を心新たに痛感しているところであります。

私も保健衛生部におきましては、「健康で生きがいを感じるまち」、「安全で豊かな生活空間を創造するまち」の実現をめざす担い手として、市民が生涯を通じ、健康にして安全で快適な生活を営むことができるよう、人生80年時代のライフステージに対応した健康づくりの推進とともに、生活環境の整備、公害防止など安全性の向上を着実に展開してまいりたいと考えております。

つきましては、公衆衛生の向上の一翼を担っておられます貴協会におかれても、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴協会のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝ご活躍を祈念して、新年のごあいさつといたします。

## 新年のごあいさつ



阪急電鉄株式会社

鉄道本部 運輸部管理課 第二係長

北 村 慶 次

新年あけまして、おめでとうございます。

新春を迎え、皆様方のご多幸とご繁栄を、心からお祈りいたします。

平素は、当社の駅美化に格別なご尽力を賜りありがとうございます。心からお礼申し上げます。

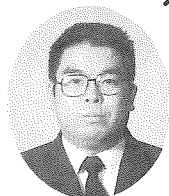
私達運輸部係員は、安全、正確、迅速、快適等基本をモットーにして、日夜列車運行に努力していますが、お客様は気持ちよく電車を利用し目的が早く達成出来る事が当然のようになっています。したがって駅施設、車両等の充実もさることながら、人的サービス特に接客態度、身だしなみ、言葉使いが大きく左右するものと思われまます。

当社では競合路線が多い中で、一人でも多くのお客様が利用していただけるよう機会あるごとに、接遇面のレベルアップに努力しています。さらに清掃面にも大きな力を注いでいます。

良い接遇、良い環境作りがお客様を大切にする大きな要因であると考えられます。貴協会の皆様方におかれましても尚一層のご尽力、ご協力をお願いするものであります。

最後になりましたが、貴協会の増々のご発展と皆様方のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年のごあいさつ



南海電気鉄道株式会社

鉄道事業本部 運輸部 第一課長

渡辺 龍雄

謹んで、新年のご挨拶を申し上げます。

平素は当社の駅・車両の美化に御尽力いただき誠にありがとうございます。

さて本年は、当社にとっては関西国際空港開港を控え、関連諸プロジェクトをより大きく推進させていく年であります。中でも、空港へのアクセスの一翼を担うべく、そして公共的使命達成のため、空港連絡鉄道建設に全力を尽くしております。

一方、運輸現業に携わる私達は、より安全な輸送を提供するとともに、今後はより高品位な輸送サービスを提供していこうと考えております。たとえば、外国からのお客様へのサービスの一つとして、英字サインの設置に力を入れております。これは「わかりやすいデザイン」を第一の目的とし、視覚的効果を狙ったもので、平成2年度のSDA賞（サイン・デザイン協会賞）コンテストにおいてSDAシステム部門賞を受賞いたしました。このように今後とも環境の整備を進めていくとともに接遇面においてもより高度なサービスを提供することができるように鋭意努力してゆく所存であります。

開け行く「南の時代」を迎え、南海電鉄は地域社会との関係を深めつつも、外に向かってより大きく飛躍しようとしております。私達は、より安全で快適な輸送サービスを目指し「運転のプロ」、「接遇のプロ」といったプロ意識を持って業務を遂行していかなければなりません。そのためには、皆様方「環境整備のプロ」のご協力無くしてはこの重要な命題の達成は成し得ません。今後とも貴協会の一層のご理解・ご支援をお願いいたします。

最後になりましたが、貴協会のますますのご発展と、会員の皆様方のご活躍、ご健勝をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年のごあいさつ



関西テレビ放送株式会社

総務局 施設管理部長

井之川 忠一

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、つつがなく新春をお迎えの事と、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年はソ連をはじめとする東欧諸国の混乱が続き、日本ではバブル経済の崩壊で長年続いた好景気も下降線を辿っています。21世紀に向けて世界各国が平和で安定した生活ができるよう望みたいものです。一方、私共、テレビ放送業界に目を向けますと、衛星放送はBS-3aの不調や代替衛星の打ち上げ失敗等がありましたが、昨年8月にBS-3bの打ち上げに成功し、NHKとJSBの衛星放送は一応安定しました。又、この衛星を使用して11月からハイビジョンの試験放送も開始されました。1997年にはBS-4が打ち上げられ、現在のNHKとJSBで3波放送体制が5波増えて、衛星放送は8波体制となります。2000年には衛星放送の受信機の世帯普及率は50%を越える予想されています。この頃になると衛星放送は既存のテレビ局にとって大きな競争相手となります。しかし、いくらチャンネル数が増えても放送内容が悪ければ誰も見てくれません。結局、皆様に見てもらえる番組をどれだけ多く放送できるかにかかっています。幸い、関西テレビでは在阪で視聴率トップを14ヶ月継続しています。更に番組制作体制を強化する為、人材の育成に力を入れると共に、新たに東京に250坪と150坪の大きなスタジオを建設中です。既存の大阪のスタジオと合せて、東京と大阪での制作能力の強化を計っています。関西テレビ放送では今年も皆様に楽しい、役に立つ番組をお送りするよう努力してまいります。今年もよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、貴協会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝とご多幸お祈りして新年のご挨拶とさせていただきます。